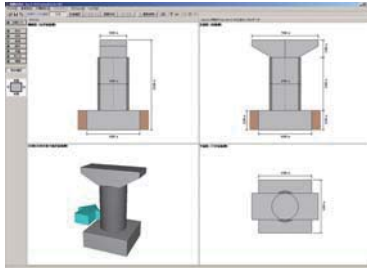
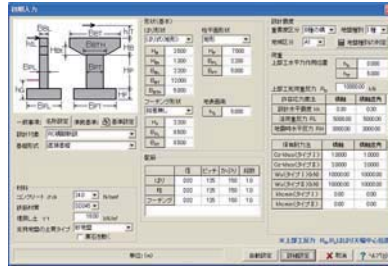


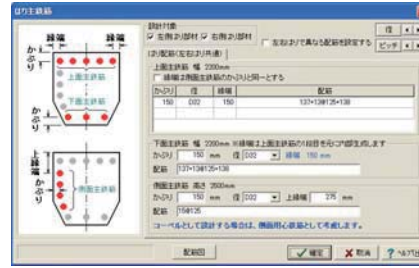
▼メイン画面



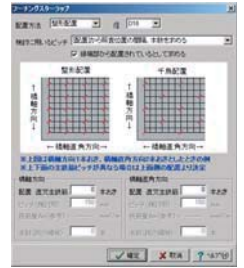
▼初期設定画面



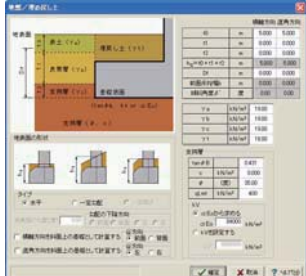
▼鉄筋入力画面



▼スターラップ入力画面



▼地盤入力



▼荷重入力画面



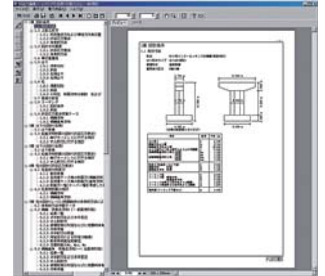
▼PCコンファインドエタ



▼計算結果確認画面



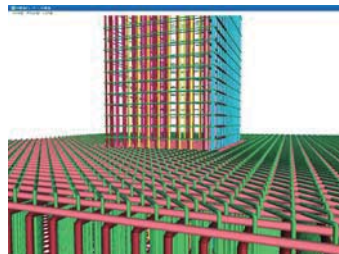
▼印刷プレビュー



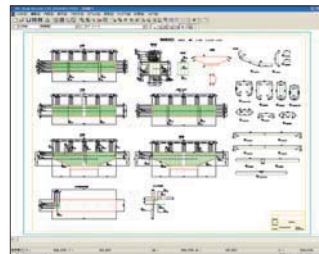
▼図面生成(インターロッキング橋脚)



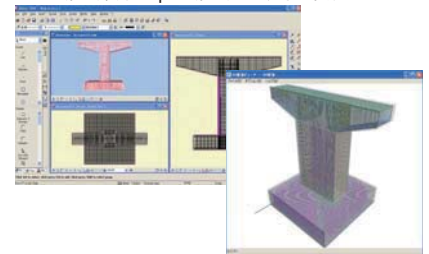
▼3D配筋シミュレーション例



▼図面生成画面



▼IFC形式及びAllplan形式のファイル出力



ラーメン橋脚の設計 (平成24年道示対応版) NEW

UC-1
橋梁下部工

ラーメン橋脚の設計計算、図面作成プログラム

「ラーメン橋脚の設計」は、ラーメン橋脚の設計計算、補強設計に対応した「RC下部工の設計計算」の機能限定バージョン。道路橋示方書・同解説 V 耐震設計編(平成24年3月)に準拠し、ラーメン橋脚の直接基礎、杭基礎をサポートしています。Wordファイル出力、詳細計算書出力、HTML出力、テキスト出力に対応しています。電子納品対応として、禁止文字チェック、しおり機能等をサポートしています。4柱式ラーメン橋脚の設計に対応しています。図面作成機能では、ラーメン橋脚(2柱~4柱)の配筋図および一般図の作成に対応しています。

プログラム価格: ¥500,000.

ラーメン橋脚の設計計算 Ver.11: ¥400,000.

ラーメン橋脚の設計計算 Ver.11 カスタマイズ版: ¥350,000.

保守契約・レンタル価格: P.160~161参照

| | | | |
|--------------|------------|--------------|------------|
| 計算-CAD 統合 | 電子納品 対応 | SXF3.1 対応 | 3D配筋 対応 |
| 3D PDF | IFC 対応 | 有償 セミナー | |

Windows XP/Vista/7/8 対応

プログラムの機能と特長

■設計計算機能

- 2柱式, 3柱式, 4柱式ラーメン橋脚の常時, 暴風時, レベル1地震時の計算およびレベル2地震時照査を行います。基礎形式は、直接基礎と杭基礎をサポートしています。
- 道路橋示方書(平成24年3月)に対応しています。電子納品対応として、しおり機能、Wordファイル出力、禁止文字チェックに対応しています。
- 補強工法は、柱: 曲げ耐力制御型鋼板巻立て・鉄筋コンクリート巻立て・鋼板巻立て、鉄筋コンクリート増厚(矩形のみ)、はり: 鋼板巻立て・鉄筋コンクリート増厚に対応しています。鉄筋コンクリート巻立て厚は橋軸方向、直角方向ごとに指定できます。直接基礎、杭基礎(増し杭工法)のフーチング補強に対応しており、許容応力度法および地震時保有水平耐力法による照査を行います。はり、柱との同時補強も計算可能です。
- はり、柱、フーチングに対して任意の死荷重を考慮した計算が可能です。
- 震度算出(支承設計)との連動(固有周期および設計水平震度を算出) / 下部工設計調書 / FRAME運動ファイル出力 / UC-win/Road 3Dモデル出力に対応しています。
- 面内地震時保有水平耐力では、塑性ヒンジ位置を仮定し、塑性ヒンジの形成と位置における終局塑性回転角等の計算及び損傷タイプの判定、安全性の判定を行います。各塑性ヒンジ位置における塑性ヒンジ形成過程をN-Mu図との関係から求める過程と塑性ヒンジが形成された後の挙動を求める計算及び損傷タイプ、安全性の判定が可能です。
- 橋座の設計に対応、上部工反力入力で機能分離型支承に対応しています。
- はり、柱、フーチングごとにコンクリートおよび鉄筋材質を指定できます。

9. 杭基礎で回転杭工法、レベル1地震時の液状化無視/考慮の一括計算、負の周面摩擦力の照査、作用力直接指定による杭基礎レベル2地震時照査に対応しています。
10. 水平変位の制限を緩和する杭基礎の設計(設計便覧タイプ)が可能です。
11. UC-win/FRAMe(3D)、Engineer's Studio®へのエクスポートが可能です。

■図面作成機能

- 図面作成機能: ラーマン橋脚(2柱~4柱)の配筋図/一般図の図面作成
1. 対象形状、工法: 梁形状(左右張出, 右張出, 左張出, 張出なし)、柱形状(矩形、矩形面取、円形、小判)、フーチング形状(矩形平面形状、底版上面テーパー有無)、付属物(支承アンカーボルトの作図、自動よけ配筋、支承補強筋)、柱補強、底版補強
 2. 国土交通省「CAD製図基準(案)」、NEXCO「CADによる図面作成要領(案)」に対応。また、CADデータ交換標準SXF Ver3.1形式のファイル出力に対応
 3. 3D配筋シミュレーション機能、3DS形式、IFC形式、Allplan形式のファイル出力に対応

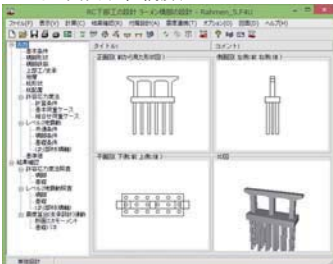
■ラーメン橋脚の設計計算 Ver.11

ラーメン橋脚の設計から計算機能のみの提供となります。

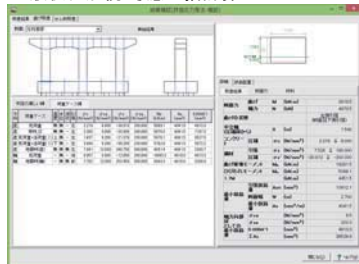
■Ver.11(平成24年道示対応版) 改訂内容<2013年4月30日リリース>

1. 新設、既設モデルの小判形の柱形状に対応
2. 梁橋軸方向照査に「側面」鉄筋より外側の条件を追加するかを選択機能を追加
3. 組合せ荷重の地震時ケースに組合せる基本荷重方向を選択できる機能を追加

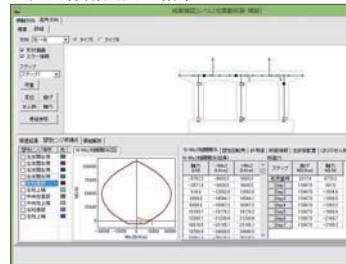
▼メイン画面(3柱橋脚)



▼液状化無視/考慮一括計算



▼面内保耐法照査結果



▼3D配筋ビューワ

